広島商船高等専門学校	開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	工業英語

科目基礎情報

科目番号	1953007	科目区分	専門 / 必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位: 2
開設学科	電子制御工学科	対象学年	5
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	参考書：六川 信 他「生きた科学英語」（朝日出版社）		
担当教員	成清 勝博,梶原 和範,大和田 寛,濵﨑 淳,酒池 耕平,佐藤 正知,峠 正範,綿崎 将大,石橋 和葵		

到達目標

(1) 理工系の学生が知っておくべき英語表現を覚える。
(2) 英文中から必要な情報を素早く拾い出す能力を養う。
(3) 英語による論文・資料を読むための読解力を身につける。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	英語の説明書や文献に対して、学習した英語表現を適用して文章を読むことができる。	理工系の学生が知っておくべき英語表現を覚えている。	理工系の学生が知っておくべき英語表現を覚えていない。
評価項目2	英文中から必要な情報を素早く拾い出すことができ、前後を含めて文章を理解することができる。	英文中から必要な情報を素早く拾い出すことができる。	英文中から必要な情報を素早く拾い出すことができない。
評価項目3	専門分野における英語の論文・資料を辞書を使って読むことができる。	データシートのように形の決まった英語の論文・資料を読むことができる。	英語による論文・資料を読むことができない。

学科の到達目標項目との関係

教育方法等

概要	電子制御工学科の学生として、理工系の英語に慣れ親しんでもらうために、電気・電子の基礎的事項に関する英文を読むことで、専門分野に関する英語表現・語彙力を充実させ、さらには英語による論文・資料を読み解く力を身につける。
授業の進め方・方法	(1) この授業の主眼は「読解」にある。学生は授業で日本語訳などの発表をおこなう機会がある。 (2) 事前の予習をしっかりおこなうこと (3) 語彙・表現などの暗記事項は授業で指示し、定期的に小テストか課題で確認をおこなう。 (4) 課題を支持した場合は必ず期限までに提出すること。
注意点	(1) 教科書、辞書、ノート、配布したプリントを必ず持参すること。

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	1. ガイダンス	1-(1) シラバスを用いて、授業の進め方や課題への取り組み方を理解する。
		2週	2. シーケンス制御	2-(1) シーケンス制御に使われる電気用図記号について英名を理解する。 2-(2) シーケンス制御記号について英名を理解する。
		3週	2. シーケンス制御	2-(3) 制御機器を表す記号について英名を理解する。
		4週	3. Technology and Society	3-(1) 技術と社会についての英文を基に、工業英語の文章表現を身につける。
		5週	3. Technology and Society	3-(2) 技術的な専門用語を含む現代社会での課題に関する文献から、その内容理解と考えを深める。
		6週	4. 電気工学基礎	4-(1) 英語で記述された電気回路の解法に関する説明が理解できる。 4-(2) 電気磁気学の諸現象や法則等に関する英文の説明が理解できる。 4-(3) 電気回路や電気磁気学の基本的な法則について英語で説明できる。
		7週	5. Digital Multimeter	5-(1) 測定器の取扱いに関する英文を読み、和訳することができる。 5-(2) 和訳した文章を原文と比較し、既知の知識を基に間違いを訂正することができる。
		8週	6. Environment and Energy	6-(1) 環境問題・エネルギー問題に関する話題を英語で理解する。
	2ndQ	9週	6. Environment and Energy	6-(2) 英語の理解する中で、専門用語・英語特有の表現を取り上げて技術英語の特徴を理解する。
		10週	7. 制御工学英語基礎	7-(1) 制御理論の専門英語基礎。
		11週	7. 制御工学英語基礎	7-(2) フィードバック制御に関する専門英語を学習する。
		12週	8. Information Technology	8-(1) スラッシュ読みの必要性が理解できる。
		13週	8. Information Technology	8-(2) 文法を探りながら、予測しながら読む必要性が理解できる。
		14週	9. 現在の先端的事例について	9-(1) 今日取りあげられる先端的事例について英語で理解する。
		15週	9. 現在の先端的事例について	9-(2) 専門用語および科学的表現を身につける。
		16週	10. 接着剤の取扱説明書	10-(1) 最新の接着剤について英語で理解する。 10-(2) 専門用語および科学的表現を身につける。

評価割合

	定期試験	小テスト	レポート	発表	成果品・実技	その他	合計
総合評価割合	0	80	0	20	0	0	100

基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	40	0	10	0	0	50
分野横断的能力	0	40	0	10	0	0	50